

## (外国語科目)

# 英語・ドイツ語・フランス語・中国語 〈 P 4 〉

### 教員名

教養・医学教育大講座 教授 廣田 麻子  
教養・医学教育大講座 講師 南 貴子  
非常勤講師 Edward Karagianis  
非常勤講師 兵頭 俊樹 (和歌山大学教養・協働教育部門 准教授)  
非常勤講師 藤本 智成  
非常勤講師 後藤 秋美

### I 一般学習目標

1. 外国語により発信される情報を理解し且つ自ら外国語で情報を発信しようとする積極的な態度と技能を発達させる。
2. 日本語と構造が異なる外国語の修得及び異言語間の翻訳作業を通じ知的訓練を行う。
3. 異文化・異民族についての知見を広め諸文化を相対的に見る態度を養う。

### II 個別学習目標

#### 英語

1. 一般的・専門的な英語を迅速かつ正確に読み理解する技能を発達させる。
2. 英語の正しい文章構造に則り迅速かつ正確に書く技能を発達させる。
3. 英語の音声による情報を理解する技能と積極的な態度を発達させる。
4. 口頭による英語で情報を発信する技能と積極的な態度を発達させる。
5. 英語の構造についての理解と英語圏の文化・思想・行動様式等に関する理解を深めると共に、それらと母語・母文化との比較を通じて、より多様で柔軟な思考様式を発達させる。

#### ドイツ語

1. ドイツ語の発音を理解し、基本的な語彙や語形変化を習得する。
2. ドイツ語の基礎文法を習得し、ドイツ語での表現力を身につける。
3. 日常生活における初歩的なコミュニケーション能力を身につける。
4. ドイツ語を身近に感じさせ、またドイツやドイツ語の知識を深める。
5. 簡単な独作文と読解力を身につける。

#### フランス語

1. フランス語の発音と綴り字の関係性を習得する。
2. 平易なフランス語表現を聞き、内容を理解することが出来る。
3. 身の回りのことについて、平易な表現を使って言うことが出来る。
4. 平易な意味内容をフランス語で読み、かつ書くことが出来る。
5. フランス文化に対する理解を深める。

#### 中国語

1. 標準的な中国語(普通語)の聞く、話す、読む、書く力を総合的に習得する。
2. 日常会話に必要な語彙と文法の基礎を習得する。学部の特徴を考え、患者との簡単なコミュニケーションが取れるような実践的会話能力を習得する。
3. 簡単な中作文と読解力を身につける。
4. 中国語の学習を通して、中国の人々の考え方や文化・習慣・社会に対する理解を深める。
5. 過去や現在の中国事情について学び、理解を深めた上で未来を読む力を養う。

### III 教育内容

#### 英語

英語 Ia (廣田) 1<sup>st</sup> semester

廣田: Academic writing in English may be different not only from academic writing in Japanese, but also even from other writing in English. The purpose of this course is to help you recognize and produce the sort of writing that you will do for your university medical courses. During this course, you will learn how to express clearly and directly what you mean to communicate in English. With the textbook of *Writing Essays from Paragraph to Essay* by Dorothy E. Zemach & Lisa A. Ghulldu you should come to your writing class with energy and willingness to work and learn.

## 英語 IIa (廣田) 2<sup>nd</sup> semester

廣田：英語 Ia と同様の活動を行う。

## 英語 Ib (南、Karagianis) 1<sup>st</sup> semester

南：英文雑誌、新聞記事などの読解や動画の視聴を通し、英語圏の文化・社会について理解を深める。英語のリズムを習得するため、受講生全員、朗読（暗唱）は必須課題となる。TOEIC の演習も行う。出席重視。

Karagianis：Using short videos and articles, we will examine some of the reasons for the tumultuous events that are presently unfolding in the world today and their relationships to event of the past. We will also look into some of the plausible reasons why the health of so many people has deteriorated in recent years, types of treatment and things that can be done to maintain and improve health. Regular attendance is essential. Prints will be collected every class for marks and there will be a final exam.

## 英語 IIb (南、Karagianis) 2<sup>nd</sup> semester

南：英語 II b と同様の活動を行う。出席重視。

Karagianis：英語 Ib と同様の活動を行う。

## 英語 IIc (南) 2<sup>nd</sup> semester

南：医療系のトピックを中心に、英語論文、雑誌、新聞記事などの読解、動画の視聴を行う。受講生全員、3 分間スピーチが必須課題となる。出席重視。

## ドイツ語

ドイツ語 I (I 期) 担当者 兵頭 俊樹

1. ドイツ語のアルファベットと発音の仕組み（ドイツ語特有の発音やリズム）を学ぶ。
2. ドイツ語の初級文法を習得する。具体的には、動詞の現在人称変化や定冠詞、名詞や形容詞、前置詞などの学習。
3. ドイツ語の平易な文章から、初級文法の体系を学ぶ。
4. 和訳、独作文の練習問題の演習。

ドイツ語 II (II 期) 担当者 兵頭 俊樹

1. ドイツ語 I で学習したことについて、ある程度理解していることを前提に授業を進めていく。
2. 基本的な文法事項を学習する。具体的には、過去や完了時制、助動詞、受動態などを学習し、ドイツ語特有の文型を習得することを目指す。
3. ドイツ語の味わいのある読み物から、基礎文法の体系を学ぶ。
4. 和訳、独作文の練習問題の演習。

## フランス語

フランス語 I (I 期) 担当者 藤本 智成

初級文法を習得しつつ、挨拶、自己紹介、簡単な質問と受け答えなどの基本表現を学ぶ。特にフランス語の要である動詞活用に関しては発音練習を頻繁に行う。

フランス語 II (II 期) 担当者 藤本 智成

I 期における学習内容の応用と発展を目指す。より高度な文法事項を学びつつ、受講者の将来的なフランス旅行を想定し、より複雑な意味内容について、特に口頭で表現する能力を養成する。

## 中国語

中国語 I (I 期) 担当者 後藤 秋美

1. 中国語の発音の仕組みを理解し、練習によって、簡単な聞く、話す力を習得する。
2. 挨拶の言葉・決まり文句・簡単な日常会話から、初級の文法・語彙を学び、平易な中文を読み、書く力を習得する。
3. ビデオ、新聞、雑誌などを題材に、中国の歴史・文化・習慣・価値観を知る。

中国語 II (II 期) 担当者 後藤 秋美

1. 中国語 I に引き続き、より複雑な中国語の表現方法を学び、習得する。
2. 長文読解を通して、中国語のリズムを楽しむ。自分の意見や考えを口頭及び筆記で簡単に表現できる能力を習得する。
3. 医療現場に活用できるような実践的な中国語会話能力を高める。

## IV 学習および教育方法

### 英語

いずれのクラスも学生の積極的参加を要する。

### ドイツ語

ドイツ語 I、II :

1. 例文や読み物の発音練習や、文法事項の講義・演習中心の授業を行う。
2. 受講生には、積極的な授業参加と、授業内容の復習と自発的な学習姿勢が求められる。
3. 時間があれば、DVD や CD 等の視聴覚教材を用いてドイツの文化や事情を紹介する。

### フランス語

フランス語 I、II :

教科書は受講者の予習を前提にして進める。一方で、教科書一辺倒にはせず、可能な限り、シャンソンや映画の一場面など他の教材にも触れて、基礎的なフランス語を聞き、話し、読み、書く能力を身につけるための訓練をする。

### 中国語

中国語 I、II :

1. 相原茂 陳淑梅 飯田敦子 著 朝日出版社「日中いぶこみ交差点」を使用する。
2. プリントを使って、より多様で積極的な学習をする。
3. 双方向、全員参加型の授業形式のため、積極的な参加を求める。

## V 評価の方法

### 英語

出席、予習、学習態度(class contribution)、宿題、試験、等により評価する。

#### 【履修の免除】

指定の英語検定試験のスコアの提出により、現に開講している1年次の英語科目のうち、2科目を上限として英語科目の履修の免除を申請することが出来る。(免除申請の期限は、当該科目の本試験期間よりも前であることとする。)

対象となるスコアは、本学に入学前2年以内および入学後に取得したものとし、下記の通りとする。

・英語教科の履修免除スコア

免除上限科目数	TOEFL-ITP	TOEFL-iBT	TOEIC Listening & Reading Test
1科目	530点～	71点～	665点～
2科目	550点～	80点～	730点～

### ドイツ語

ドイツ語 I、II :

1. 各学期に学期末試験を実施する。(50%)
2. 授業内容の確認のため、何度か文法の小テストを実施する。(30%)
3. 宿題や課題の提出状況、平常点(出席状況・受講態度)も考慮に入れる。(20%)
4. 以上3点で評価する。

### フランス語

フランス語 I、II :

小テスト 30%、期末試験 50%、出席 10%、レポート 10%で評価する。

### 中国語

中国語 I、II :

出席 20%、授業態度 10%、期末テスト 70%により評価する。なお出席が2/3に満たない場合は不合格とする。

## VI 推薦する参考書

### 英語

*Longman Dictionary of Contemporary English* (Longman)

『ステッドマン医学大辞典』(メジカルビュー社)

Dorothy E. Zemach & Lisa A. Gullilde, *Writing Essays From Paragraph To Essay* (Macmillan)

### ドイツ語

使用テキスト: 前田良三・高木葉子著『ドイツ語ナビゲーション2.0』(朝日出版社) 定価2,500円

辞書: 紙の辞書でも電子辞書でも構わない。

『新キャンパス独和辞典』(郁文堂) 3,240円を推薦する。

## フランス語

使用テキスト：平嶋 里珂 著 『ル・シエル』（朝日出版社、2,400 円＋税）

辞書：特に指定しない。書籍の辞書でも、電子辞書でも、現在入手できる最新のものであれば、いずれの出版社やメーカーのものでも構わない。

## 中国語

辞書：①電子辞書に合った中国語メモリーカード

②中日・日中辞典（講談社ボックス）編集：相原茂